

学校支援

令和5年2月28日 No.11

発行 北広島市教育委員会社会教育課

〒061-1192

北広島市中央4丁目2-1

Tel (372)3311(内線4847)

Fax (372)4525

【雄大な自然のなかで 楽しくスキー学習】

やや気温の低い日もありましたが、大自然の中で市内小中学校のスキー学習が実施されました。各学校では校内、敷地内などで事前指導をしっかりと行なったうえで、スキー場に出かけてスキー学習にのぞみました。行先は、ダイナスティスキーリゾートや北長沼スキー場をはじめ、マウントレースイスキー場、滝野スキーワールド、ティネハイランドなどでした。子どもたちは、大自然の中で楽しくスキー学習にのぞんでいたのではないかと思います。(授業補助員 のべ234名)



1/23 大曲中



1/26 西部小



2/2 東部小



2/2 西の里小



2/6 大曲小



2/8 東部中



2/9 緑陽中

【楽しむこと・英語に親しみをもつことを中心に】

3年生から始まる外国語活動に向けて、1, 2年生による楽しむこと、親し



1/31 緑ヶ丘小



1/26 大曲小



みをもつことを中心とした英語の学習が進められていました。子どもたちは、講師との英語によるキャッチボールをリズムカルにテンポよく行い、実に楽しそうに、笑顔がはじけるなか全身を使って学んでいました。

【手話講座 大切なコミュニケーション手段 西の里中】

2月20日、西の里中学校の1年生が聴覚に障がいのある方についての理解を深めるとともに、意思疎通を図る大切なコミュニケーション手段のひとつである手話について学びました。五十音、簡単なあいさつや日常会話を教えていただく



とともに、聞こえない人がいることを知り、相手のことを考え、寄り添う気持ちを学びました。

生徒は真剣に耳を傾け、手話に取り組んでいました。[北広島市手話言語条例 令和3年4月1日施行]

【漢字一文字に思いを込めて 大曲小】

2月20日、21日、大曲小学校の6年生が、卒業という節目の時期を迎え、佐々木彩楓氏の指導を受けて毛筆で色紙大の用紙に漢字一文字を書き入れる授業に臨みました。自分の思いや願いを込めた漢字一文字を毛筆で書くにあたって、筆の入り45度、とめ、はね、はらいを意識して、何度も何度も繰り返し練習を積み重ねていました。子どもたちが選んだ漢字は、絆、和、愛、望、永、希、彩、挑など様々でした。卒業証書授与式に掲示されます。



【かけがえのない命を救うために】

かけがえのない命を助けるための救命講習が進められています。生徒は命を救うための心肺蘇生法の意義や手順などについて映像や講義を通して学ぶとともに、6～7人ほどのグループに分かれ、講師による模範実技の指導を受けました。その後生徒一人ひとりが順番に、①反応を確認する→②応援を呼ぶ→③呼吸を確認する→④胸骨圧迫を行う→⑤AEDを使用する実技に、手順に沿って真剣に取り組みました。



- お知らせ
- ① 令和4年度学校支援活動報告書3月中旬頃配布予定
 - ② 令和5年度救命講習日程決定